

尋常高等小學校ハ其ノ全校ノ學級數ニ依リテ掲ケ更ニ之ヲ尋常高等ニ分テ尋常小學校高等小學校ノ部ニモ朱書テ以テ掲ケヘシ

十三學級以上ノ學校ニ在リテハ一學級ヲ加フル毎ニ區別シテ空欄ノ部ニ掲ケヘシ

分教場ニ係ルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケヘシ

補習科ノ學級數ハ計入スヘカラス但シ補習科ノ教授時間ヲ正教科ノ教授時間内ニ定メタルモ

以テ此ノ限ニ在ラズ當該科ノ學級數ハ正教科ノ學級數ニ加ヘテ計入スヘシ

二 加設科目ヲ課スル市町村立私立小學校表

年度末ノ現在ニ依リ掲ケヘシ

尋常高等小學校ニ係ルモノハ尋常高等ニ分テ掲ケ又裁縫及裁縫手工ノ欄ニハ高等小學校ニ

係ルモノハ掲ケヘカラス

英語ノ欄ニハ單ニ英語ヲ課スル學校ヲ掲ケ英語並其ノ他ノ科目ヲ併セ課スル學校ハ適宜ノ

符號ヲ付シ區別シテ掲ケヘシ

補習科ノ欄ニハ補習科ノ教科目中心本表ニ所謂加設科目アリモノハ總テ其ノ數ヲ掲ケヘシ

市町村立小學校教員俸給別表ハ

市町村立小學校教員俸給別表ハ現員ニ就キ之ヲ掲ケヘシ

最多月額、最寡月額ハ年度末ニ於ケル各教員ノ月俸中最多額及最寡額ヲ掲ケ其ノ平均月額ハ

年度末ニ於ケル各教員ニ對スル月俸ノ總額ヲ其ノ教員數ヲ以テ除シタル額ヲ掲ケヘシ

明治三十三年省令第十四號第四百四十八條但書第四百四十九條第五百十條第五百六十六條ニ依ルモ

入ニシテ掲ケヘシ當該欄ナキモ其ノ俸給額ノ欄ヲ設ケテ掲ケ同第五百五十一條ニ依ルモノ

ハ合算シテ掲ケヘシ

四 市町村立小學校授業料表

授業料ヲ徵收スル學校ニ就キ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲ケヘシ但シ尋常高等小學校ニ係ル

モノハ尋常高等ニ分テ各々適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケヘシ又補習科ニ係ルモノハ計入ス

ヘカラス

授業料最多月額、最寡月額ハ年度内三月一日ニ於ケル兒童ノ授業料中最多額及ヒ最寡額ヲ掲

ケヘシ但シ明治三十三年省令第十四號第四百七十九條第四百八十條ノ規定ニ依リ授業料ヲ増減シ

又ハ其ノ一部ヲ免除シタルモノハ之ヲ掲ケヘカラス

授業料平均月額ハ年度内三月一日ニ於ケル各兒童ノ授業料月額總計ヲ授業料ヲ納ムル兒童ノ

總數ヲ以テ除シタル額ヲ掲ケヘシ

授業料免除兒童ハ年度内三月一日ニ於ケル現員ヲ掲ケヘシ

五 公立中學校高等女學校專門學校實業學校生徒卒業後ノ狀況表

前年度内ニ卒業シタル者ニ就キ次年度末ノ現況ヲ掲クヘシ但シ一人ニシテ二種以上ノ事項ニ
渉ル者アルトキハ適宜ノ符號ヲ以テ各當該欄内ニ於テ區別シテ掲ケ合計ノ部ニハ實人員ヲ掲
クヘシ

六 學齡兒童中盲聾者表

年度末ニ於ケル現員ヲ掲クヘシ

七 學校醫表(第一)

年度内三月一日ニ於ケル學校醫ノ現員數其ノ擔任セル學校數ヲ掲ケ其ノ手當年額ハ現員ニ對
スル年額ヲ掲クヘシ但シ日當ヲ給スル者アルトキハ年度内出勤日數ヲ概定シ之ヲ日當額ニ乘
シタルモノヲ掲クヘシ又二人ニシテ二校以上ニ從事スル者ハ各校一人トシテ掲クヘシ又分校
ハ一學校トシテ計入スルヲ要ス

人員中手當ヲ給セサルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

八 學校醫表(第二)

學校醫ノ資格ニ基キ年度内三月一日ニ於ケル其ノ擔任ノ學校數、生徒又ハ兒童數、年度内四月
一日ヨリ三月一日ニ至ル視察回数ニ依リ區別シテ各人員ヲ掲クヘシ但シ二校ニシテ二人以上

ノ學校醫ヲ置キタル場合ニ在リテハ擔任ノ生徒又ハ兒童ハ其ノ學校醫ノ數ヲ以テ生徒又ハ兒
童ノ總數ヲ除シタル數ニ依リ掲クヘシ

醫術開業免狀ヲ有スル者ハ明治十六年布告第三十五號醫師免許規則第二條又ハ第四條ニ依リ
該免狀ヲ有スル者ヲ掲クヘシ但シ第四條ニ依ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ又分
校ハ一學校トシテ計入スルヲ要ス
擔任ノ最多學校數最多生徒又ハ兒童數ヲ備考ノ欄ニ掲クヘシ

九 師範學校中學校高等女學校實業學校生徒學年別表

年度内三月一日ノ現在生徒ニ就キ各學科ニ依リ各校各別ニ掲クルモノニシテ一學校ニシテ本
校、分校、附屬學校等ヲ區分アルモノハ又各別ニ掲クヘシ但シ師範學校、實業學校ニ就キテハ
男女ヲ區別シ及師範學校ノ豫備科、教員講習科、保姆講習科、ニ係ルモノハ掲クヘカラス
本表ニハ實業補習學校ニ係ルモノハ掲クヘカラス

十 小學校生徒學年別表

生徒數ハ年度内三月一日ノ現在ニ就キ各等科ニ依リ町村役場ニ於テハ各校別ニ郡市役所ニ於
テハ各等科別ニ掲クヘシ

附屬十歳小學校兒童貯金表

兒童貯金ハ年度内三月一日ノ現在ニ就キ各等科ニ依リ町村役場ニ於テハ各等科別ニ掲クヘシ

丙號表

一 公私立諸學校表

學校ハ年度末ノ現在ニ依リ各校各別ニ掲クルモノトシ一學校ニシテ本校、分校、附屬學校等ノ區分アルモノハ又各別ニ掲クヘシ但シ小學校ニ係ルモノハ之ヲ掲クヘカラス
學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ師範學校、中學校、高等女學校、專門學校、實業學校等ニシテ二種以上ノ學科課程ノ設ケアルモノハ各別ニ之ヲ掲ケ實業學校中農業學校、商業學校、商船學校ニ就キテハ甲種若ハ乙種ナルコトヲ附記シ工業學校、農業學校、商業學校、商船學校中更ニ高等ナル學校ニ係ルモノハ適宜ノ符號ヲ付スヘシ
各種學校ニ在リテハ其ノ授クル學科目ヲ列記スヘシ但シ五科目以上ヲ授クルモノハ其ノ重ナル五科目ヲ掲ケ其ノ他ハ外幾科目ト附記スヘシ
教員ハ年度末ノ人員ニ在リテハ公立學校ニ在リテハ休職者ヲ除クヲ掲クシ但シ公立學校教員中其ノ學校職員若クハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲クヘシ又外國人ハ其ノ國名ヲ附記スヘシ
學級數、生徒ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

授業料及經費ハ私立學校ニ係ルモノノミヲ掲クヘシ

學校長ノ欄ニハ學校長ヲ置カサル學校ニ就キテハ首席教員ヲ員ケ適宜ノ符號ヲ以テ學校長ト區別スヘシ

二 公私立幼稚園表

幼稚園ハ年度末ノ現在ニ依リ各園各別ニ掲クヘシ

保母ハ年度末ノ人員ヲ掲ケ組數、幼兒ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲ケ保育料、經費、園長ハ前表ノ例ニ準シテ掲クヘシ

三 公私立圖書館表

圖書館、圖書ハ年度末ノ現在ニ依リ各館各別ニ掲ケ學校等ニ附屬スル圖書館ト雖モ公衆ノ閱覽ヲ許スモノハ總テ之ヲ掲クヘシ但シ學校等ニ附屬スル圖書館ニハ適宜ノ符號ヲ付スヘシ
閱覽料、經費ハ私立ニ係ルモノノミヲ掲クヘシ

丙號表中明治三十三年勅令第三百三十六號ニ依リ設立シタル學校、幼稚園、圖書館ニハ適宜ノ符號ヲ付スヘシ

丁號表

一 公學費表

年度内ニ於テ支出シ收入シタルモノヲ掲クヘシ

學校、幼稚園、圖書館等ニシテ他ノ學校ノ附屬ニ係ルモノハ總テ之ヲ本校ノ部ニ計入スヘシ但シ師範學校訓導ノ俸給ハ教諭助教諭俸給ト區別シ適宜ノ符號ヲ付シテ掲クヘシ

甲種實業學校ニ乙種實業學校ノ學科ヲ併置シタルモノニシテ其ノ收支ノ分割シ難キモノハ甲種ノ欄ニ於テ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

圖書館ノ下「其ノ他」ノ部ニハ教員檢定、圖書審査、教員講習、學務委員ニ關スルモノノ如キ學校、幼稚園、圖書館ノ各部ニ屬セサルモノヲ掲ケ且此部ノ費額ハ備考ノ欄ニ於テ別ニ其種類ヲ分チ各總額ヲ列記スヘシ

師範學校、中學校、高等女學校ニ係ルモノニシテ教諭助教諭訓導ニアラサル教員ノ俸給ハ代用教員俸給ノ欄ニ掲クヘシ但シ當該學校教員免狀ヲ有スル者アルトキハ其俸給ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ雜給ハ事務雇員手工農業等ニ關スル職工農夫、小使門番ノ給料及臨時使役ノ人夫賃等ヲ掲クヘシ

生徒給費ハ生徒ニ給シタル學資金額ヲ掲クヘシ又貸費金額ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ本欄ニ掲クヘシ

新營費ノ内ニハ敷地買入代ヲモ計入スヘシ

其ノ他ノ諸費ハ前種別ノ欄ニ入ラサル總テノ費額ヲ掲ケ恩給ニ關スル郡、市、町村ノ納金亦茲ニ計入スヘシ

收入ノ部ニハ尋常高等小學校ノ授業料ハ之ヲ尋常高等ニ區別シテ記入シ又米穀其ノ他ノ物品等ニシテ金額ニ換算シ決算シタルモノハ總テ之ヲ計入スヘシ

金員ノ計算ハ四捨五入シテ圓ニ止ムヘシ

二 公學資產表

年度末ノ現在ニ依リ前表ノ例ニ準シテ掲ク又附屬學校等ニ係ルモノハ同表ニ準シテ掲クヘシ圖書館ノ下「其ノ他」トアル亦同シ

家屋坪數ニハ二階三階等ノ坪數ヲモ合算シテ掲クヘシ

土地、家屋、圖書器械標本、器具ノ價格ハ時價ヲ以テ掲クヘシ屋外體操場ハ敷地トシテ計入ス

學校基本財産中前種別ノモノニ重複スルモノ亦之ヲ掲クヘシ又金額ノ中ニハ公債證書其ノ他ノ有價證券モ時價ヲ以テ計入スヘシ

金員及坪數ノ計算ハ四捨五入シテ圓又ハ坪ニ止ムヘシ

三 公立諸學校幼稚園圖書館收支表

年度末現在ノ學校、園、館ニ就キ各別ニ年度内ニ收入シ支出シタルモノヲ掲ケ其ノ收入ニ關スルモノハ公學費表ノ例ニ準シテ掲クヘシ但シ實業學校ニ在リテハ學校ニ屬スル收入ノ中製作品又ハ收獲物賣拂代價ヲ區別シテ掲クヘシ
金員ノ計算ハ四捨五入シテ圓ニ止ムヘシ
本表ニハ小學校ニ係ルモノハ掲クヘカラス

●富山縣訓令甲第二十六號

明治三十四年三月二十九日

沿海郡役所 沿海町村役場

本縣各港灣ト北海道間旅客來往及ヒ貨物集散ノ情況等左ノ様式ニ準據シ詳細取調ノ上毎年五月十日限リ報告スヘシ

但三十一年、三十二年分モ三十三年分ト同時ニ各別ニ調製報告スヘシ

何 某 港

北海道各港ヨリ重要貨物輸入表

品 目	穀 類	
	數量	價格
一月		
二月		
三月		
四月		
五月		
六月		
七月		
八月		
九月		
十月		
十一月		
十二月		
計		
比		

米 品 目	數量	價格	總 計		同		同		何 々	
			數量	價格	同	同	同	同	同	同
一月										
二月										
三月										
四月										
五月										
六月										
七月										
八月										
九月										
十月										
十一月										
十二月										
計										
比										
										110

備考

三十二年三十二年三十二年ノ各別ニ調製ヲ要ス

何 某 港

北海道各港重要貨物輸送表

米	品 目 地 名	函 館 小 樽	計 比	計		同	同	同	粕		備 考
				價格	數量				貨 解 賃	運 本 船	
											何某港ヨリ北海道各港へ向ケ輸送セル重要貨物數量表 三 十 三 年
					100						

鍊	品 目 地 名	函 館 小 樽	計 比	總 計		同		同		何 々		備 考
				價格	數量	同	同	同	同	同	同	
												三十二年、三十三年ノ各別ニ調製ヲ要ス 北海道各港ヨリ何某港へ輸入セル重要貨物 (重ニ農産物ヲ種別シ軸 木、枕木ヲ記入スヘシ)表 三 十 三 年

種別	普通旅客	移住民	計		同		運本船	賃解賃
			数量	價格				
一月								
二月								
三月								
四月								
五月								
六月								
七月								
八月								
九月								
十月								
十一月								
十二月								
計				100				

北海道各港ヨリ歸來セル人員表

何 某 港

北海道各港へ旅行セシ人員表

何 某 港

種別	普通旅客	移住民	計	
			数量	價格
一月				
二月				
三月				
四月				
五月				
六月				
七月				
八月				
九月				
十月				
十一月				
十二月				
計				

備考 三十一年、三十二年、三十三年各別ニ調製ヲ要ス
 ●富山縣訓令甲第六十號 明治三十四年六月二十一日

郡市役所 町村役場

明治三十三年七月富山縣訓令甲第七十五號富山縣勸業統計様式中左ノ通り改ム

米表 備考第一項「苗代反別」ハ本表ニ記入スヘカラス「トアル」ヲ「苗代跡地」ニハ作付セサルモノ
 ハ本表作付反別ニ加入スヘカラス「ト改ム」

水産製造物表中「濱浦湖川名、所屬郡名」ヲ削ル

同「寒天」ヲ別表トシ調査期ヲ四月ヨリ翌年三月、報告期ヲ翌年四月十日トス

森林伐採表「用材」ノ目通周圍級、木數一尺未満ヨリ六尺以上ニ至ル七段ヲ削リ尺ベト改ム

●富山縣訓令甲第七十八號 明治三十四年九月二十七日

三十五年六月
以五十八號
ヲ改正

北海道移住民ノ數ハ毎年之ヲ調査シ翌年三月十日限り別紙表式ニ依リ報告スヘシ
 (表式) 北海道移住民員數 (明治何年)
 郡市役所

郡市名	割引券ヲ受ケタル者		割引券ヲ受ケサル者	
	男	女	男	女

一 割引券ヲ受ケタル者ハ其本籍、割引券ヲ受ケサル者ハ其現住郡市名ノ下ニ計入スヘシ
 ●富山照訓令甲第九十號 明治三十四年十二月十三日 師範學校

師範學校本科生徒病類別患者表左記様式ニ從ヒ毎年四月二十日限り二通縣知事ニ報告スヘシ
 本令ノ調査ハ明治三十五年四月一日ヨリ施行ス

明治(何)年度(何)師範學校本科第(何)學年(男又ハ女)生徒病類別患者表

病類	疾病番號	舊患者	新患者	合計	歸		校	
					治癒	死亡	内	外
痘疹	一							
水痘	二							
麻疹	三							

(一) 全 身 病		(二)	
病名	番號	病名	番號
猩紅熱	四	小兒疳積	一
發疹(チフス)	五	癩病	二
ペテリヤ	六	癩病	三
腸チフス	七	癩病	四
腸チフス	八	癩病	五
コレラ	九	癩病	六
霍亂	一〇	癩病	七
赤痢	一一	癩病	八
流行性感胃	一二	癩病	九
流行性下痢	一三	癩病	一〇
流行性耳下腺炎	一四	癩病	一一
關節リヨーマチス	一五	癩病	一二
關節リヨーマチス	一六	癩病	一三
氣腫	一七	癩病	一四
癩病	一八	癩病	一五
癩病	一九	癩病	一六
癩病	二〇	癩病	一七
癩病	二一	癩病	一八
癩病	二二	癩病	一九
癩病	二三	癩病	二〇
癩病	二四	癩病	二一
癩病	二五	癩病	二二
癩病	二六	癩病	二三
癩病	二七	癩病	二四
癩病	二八	癩病	二五

第十七 統計及報告

九六五

(八)			病柳花(七)					器生器泌(六)					病器化											
非傳染性結膜病	傳染性結膜病	眼瞼病	計	具	病	橫	軟	痲	其	尿	膀	腎	計	其	腸	痔	腹	肝	盲	慢	急	胃	胃	胃
七六	七五	七四		七三	七二	七一	七〇	六九	六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一	六〇	五九	五八	五七	五六	五五	五四	四三

消(五)					病器行血(四)				病器吸呼(三)						病神精											
慢性胃一カタル	急性胃一カタル	扁桃腺炎	口腔、咽喉病	變病及其繼發病	計	其	脈	心	心	心	計	其	胸	其	肺	肺	肺	氣	喉	鼻	計	其	未	脊	神	腦
五二	五一	五〇	四九	四八		四七	四六	四五	四四	四三		四二	四一	四〇	三九	三八	三七	三六	三五	三四		三三	三二	三一	三〇	二九

外 (十二)	器運 (十二)	病被外 (十)						病耳 (九)			病		眼				
		目	鼻	口	皮膚	寄生性皮膚病	非寄生性皮膚病	計	其	內	中	外	計	其	屈折 (近視ヲ除ク) 調節異常	近	鞏膜、角膜病
挫創	計	他	瘡	瘡	瘡	瘡	計	他	病	病	病	計	他	八〇	七九	七八	七七
九八	九七	九六	九五	九四	九三	九二	九一	九〇	八九	八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	

備考	一學年間無病生徒	一學年間在校生徒每千平均一日患者	平均一日在校生徒延人員數	平均一日患者	傷及不及慮						
					骨折	脫臼	熱傷	凍傷	其他ノ外傷	溺傷	其他ノ慮
					九九	〇〇	〇一	〇三	〇三	〇四	〇五

様式説明

一 毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル一學年度間ニ於ケル表式ノ事項ヲ調査シ各校各學年ニ分子調製スルモノトス

二 男生徒及女生徒ヲ教授スル學校ニ在リテハ男女ニ分子調製スルモノトス

- 三 患者ハ醫師ノ治療ヲ受ケタルモノトス但シ輕症ニシテ二日以内ニ治療シ若ハ一日以上ノ學
課休ミチナサ、ル者ハ之ヲ算スヘカラス
- 四 舊患者ハ前學年ノ後遺患者ヲ新患者ハ學年中新ニ疾病ニ罹リタル者ヲ掲グルモノトス
- 五 一人ニシテ同時ニ二種以上ノ疾病ニ罹リタル者ハ其主症ニ就キ掲ケ併發病、繼續病ニシテ
原症ヨリ重症トナリ病名ヲ改メタル場合ニ於テハ原症ノ轉歸ヲ事故トシ併發病繼續病ヲ新ニ
一患者トナスモノトス
- 六 「其他」ノ欄ニハ各病類ノ當該欄ニ明示ナキモノヲ記入スルモノトス
- 七 各病類ノ計數ハ朱書スルモノトス
- 八 校内治療ヨリ校外治療ニ又校外治療ヨリ校内治療ニ移リタル者ハ各一人トシテ掲グルモノ
トス故ニ校内及校外治療人員ノ計數ハ舊新患者ノ合計ト符合セサルコトアルヘシ但シ校外
治療ハ學校ヨリ之ヲナサシメタル者ノミヲ掲ケヘシ
- 九 平均一日患者ハ在校日數ヲ以テ患者延人員ヲ除シタル高ヲ掲グルモノトス
- 十 在校日數ハ生徒ノ在校シタル日數ヲ掲グルモノニシテ夏期休業冬期休業等ニ依リ生徒ノ在
校セサル日數ハ之ヲ除クモノトス
- 十一 在校生徒延人員ハ在校日數中日々ノ在校生徒及校外治療生徒ノ積算シテ掲グルモノトス

- 十二 平均一日在校生徒ハ在校日數ヲ以テ在校生徒延人員ヲ除シタル高ヲ掲グルモノトス
- 十三 一學年間患者一人平均治療日數ハ其學年間ノ患者人員ヲ以テ其治療日數ヲ除シタル高ヲ
掲グルモノトス
- 十四 一學年間に在校生徒毎千平均一日患者ハ其學年間に在校生徒延人員ニ對シ患者延人員ヲ比例
シ掲グルモノトス
- 十五 一學年間無病生徒ハ其學年間全ク醫師ノ治療ヲ受ケサル者ノ數ヲ掲グルモノトス但シ學
年ノ中途ニ於テ入學シタル生徒ニシテ無病ノ者モ亦之ヲ算入スヘシ
- 十六 一學年間治療費ハ其學年間校費ヲ以テ支辨シタル決算額ヲ掲グルモノトス
- 十七 平均一日患者、平均一日生徒、一學年間患者一人平均治療日數、同在校生徒毎千平均一日
患者ハ單位以下二位ニ一學年間治療費ハ單位ニ止メ四捨五入スヘシ
- 十八 備考ノ部ニハ在校ノ主任醫ヲシテ學校ニ存在スル最多ノ疾病ノ原因及豫防等ニ關スル意
見等ヲ記述セシメ尙學校醫ノ意見アルモノハ之ヲ附記セシムヘシ

富山縣知事官房
明治三十六年三月二十日印刷
同 年三月廿五日發行

明治三十六年三月二十日印刷
同 年三月廿五日發行

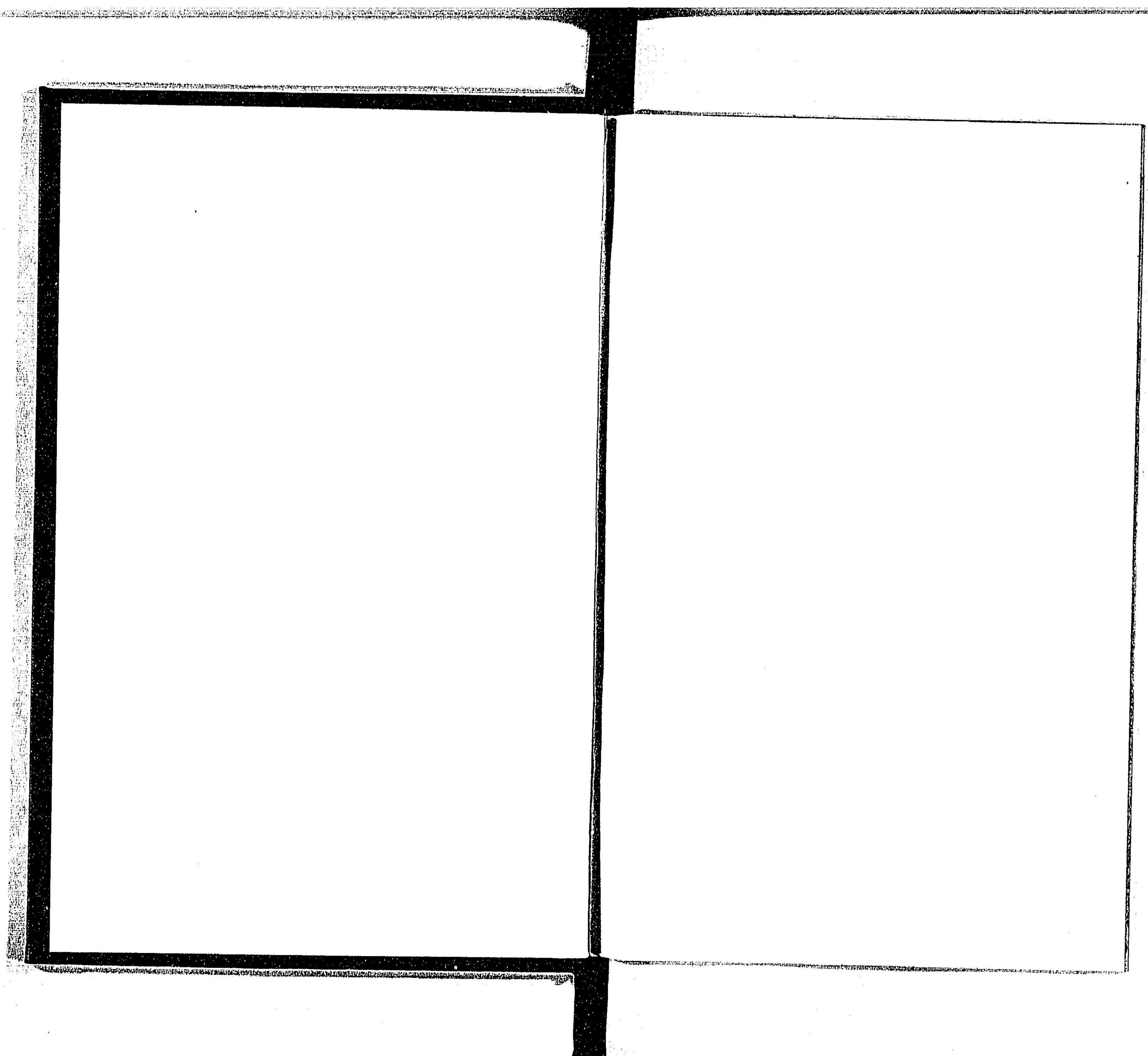
富山縣知事官房

富山縣富山市西四十物町三十七番地

印刷者 中村銀次郎

富山縣富山市總曲輪二百五十五番地

印刷所 株式會社富山日報社





031344-008-3

CZ-1113-46-01

富山県法規類聚

富山県

M22-39

BBD-0549

